

重点課題

【課題1】 学年別漢字配当表に示されている漢字を文の中で正しく使うことができる。特に、同音異義語の意味を理解して使うことができる。(設問1四(1)ア) 調査のたいしょう (平均正答率30.2%), (設問1四(1)イ) かんしんをもってもらいたい (正答率13.5%) と、誤答の児童が多かった。

【課題2】 文と文のつながりを考えて接続語を適切に使って内容を分けて書くことができる。(設問1四(2)) (正答率36.5%) 誤答した児童の内、3分の1は無解答だった。

重点課題に対応した改善指導内容及び方法 (授業)

【課題1】 同音異義語についてのプリントを作成し、それを使った短文作りに取り組みさせる。また、語彙力を広げていくために、普段から習った漢字を文章で使う、辞書を引いて語彙を検索する、学校図書館など本や資料を活用する言語活動に取り組むなど、主体的に言葉に多く触れることができる学習の仕方を身に付けさせる。

【課題2】 授業において、各学年における重点的な指導内容をしっかり教え、身に付けた知識・技能を活用して考えさせたり表現したりする授業を充実させるとともに、目的や意図に応じて書く活動に重点を置く。また、条件によって文を書き直す、接続語を使った文を書くなどの文作りにも意識して取り組む。

※ 小中一貫した取組については、日常生活や社会生活の中の話題について、報告や紹介、提案をする活動を行う。その際、話題や方向をとらえて自分の考えがもてるようにするために、グループ活動を取り入れる。

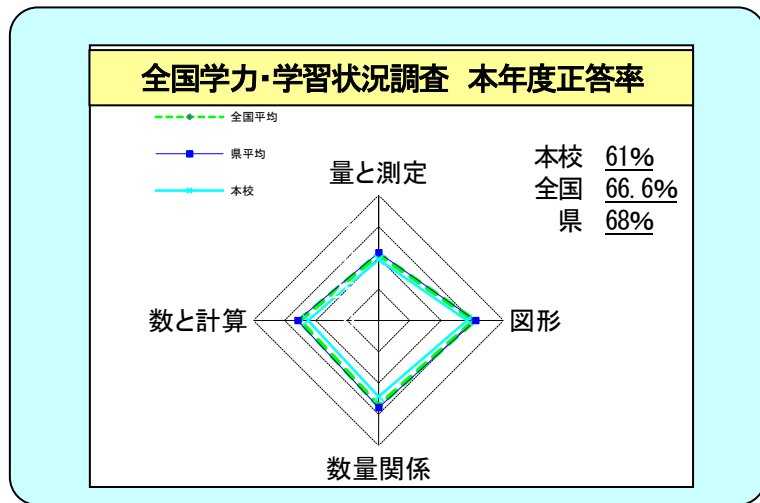
【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			4・5年生 R1「全国学力」抜粋	1～6年生 学期末テスト		5年生 R1「全国学力」	1～6年生 学年末テスト
目標値			50%	80%		60%	80%
実施後数値			30%	86%		未実施	83%

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			4・5年生 R1「全国学力」抜粋	1～6年生 学期末テスト		5年生 R1「全国学力」	1～6年生 学年末テスト
目標値			50%	80%		60%	80%
実施後数値			33%	86%		未実施	83%

来年度に向けて

語彙力を高めるために、主体的に言葉に触れることができる学習の仕方を身に付けさせる。

また、書く活動に重点を置き、書き方のポイントを押さえ、条件に合わせて書く活動を計画的に取り入れる。



重点課題	重点課題に対応した改善指導内容及び方法（授業）
<p>【課題1】 計算の順序について、きまりを理解し、加法と乗法の混合計算及び小数と整数のかけ算の計算ができる。（設問2（4））数と計算（平均正答率40.6%）、誤答の児童のうち、計算の順序を間違えている児童が33.3%だった。</p> <p>【課題2】 示された場面の状況から、単位量当たりの大きさを基に求め方と答えを言葉や数を用いて記述することができる。（設問4（3））数量関係（平均正答率52.1%）、誤答の児童のうち、問題文を読み取れず、立式が不完全な児童が47.9%だった。</p>	<p>【課題1】 第4学年の「式と計算の順序」「小数×整数」において、計算についての基礎的・基本的な知識・技能を習得させていく。</p> <p>【課題2】 第5学年「単位量当たりの大きさ」「変わり方」及び全学年で、目的に応じて必要な情報を抜き出し、言葉や図、数、式などを用いて説明する活動を設定していく。</p> <p>※ 小中一貫した取組については、問題文から題意を読み取ること、また自分の言葉で考えを説明する活動を、適切に授業の中に取り入れていく。</p>

【課題1】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法			4・5年生 R1「全国学力」抜粋				1～6年生 学年末テスト
目標値			70%				80%
実施後数値			69%				81%

【課題2】	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学年・方法		4・5年生 R1「全国学力」抜粋	5年生 「単位量当たりの大きさ」 単元末テスト	1～6年生 学期末テスト		5年 R1「全国学力」	1～6年生 学年末テスト
目標値		60%	70%	80%		65%	80%
実施後数値		58%	81%	82%		未実施	81%

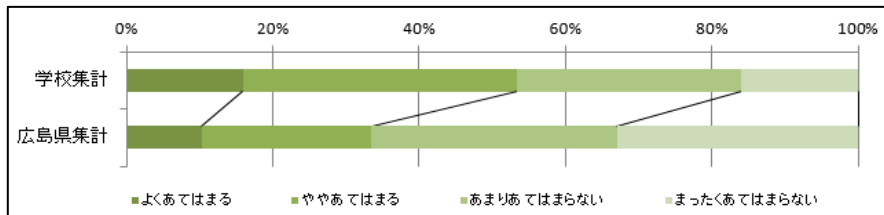
来年度に向けて

・基礎的・基本的な知識・技能を習得させていくと共に、児童同士で学び合える授業づくりを行っていく。説明し合う中で、考えを深めたり、考えを表現したりする力を伸ばすようにする。

2 質問紙調査（「基礎・基本」定着状況調査：児童質問紙調査）（全国学力・学習状況調査：児童質問紙調査）

(1) 生活・学習

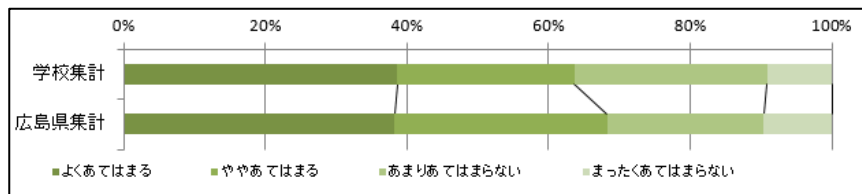
授業では、課題解決をするために、進んで、資料を集めたり取材をしたりしています。



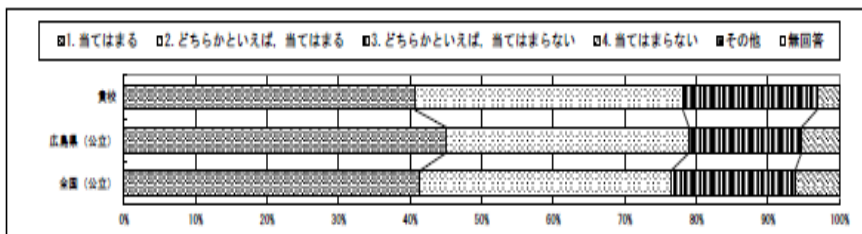
	児童の回答についての課題 (現状値)	今後の具体的な取組の内容	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
基礎・基本	課題解決をするために、進んで資料を集めたり取材をしたりしている児童が、53.4%であった。	主体的に調べてみたいと思わせる課題設定を行い、調べることへの必然性をもたせる。また、資料を集めたり取材をしたりする時間を確保する。	5	60%	アンケート	2月	未実施
全国	新聞を読んでいるかという質問に対して、全く読まないという回答をした児童は28%であった。	家庭で新聞を取っていない児童が多いため、学校の子ども新聞を活用できるように促していく。また、国語科の学習の中で、新聞を用いた活動を取り入れた授業を行う。	6	70%	アンケート	2月	72%

(2) 教科

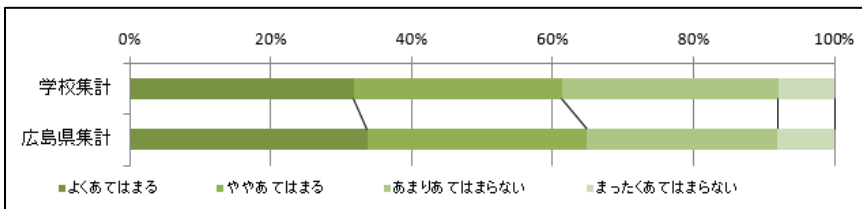
国語の授業では、分からない言葉や漢字は、辞書を使って調べています。



算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えますか。



理科の授業では、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしています。



	児童の回答についての課題 (現状値)	授業改善の方向性や具体的な取組	学年	目標値	検証方法	検証時期	実施後数値
国語	基礎・基本	国語の授業で分からない言葉や漢字は辞書を使って調べている児童は、63.6%だった。	5	70%	アンケート	2月	未実施
	全国	国語の授業で、目的に応じて、自分の考えを話したり書いたりする児童は77.1%だった。	6	80%	アンケート	2月	78%
算数	基礎・基本	算数の授業で、解き方や考え方を話し合うときに理由をあげて説明している児童は、63.6%だった。	5	70%	アンケート	2月	未実施
	全国	算数の授業で学習したことを、普段の生活の中で活用できないか考えている児童は78.1%だった。	6	80%	アンケート	2月	69%
理科	基礎・基本	理科の授業で、自分の考えをまわりの人に説明したり発表したりしている児童は、61.4%だった。	5	70%	アンケート	2月	未実施